

〔 I 〕 令和 4 年度事業報告

1. 概況

令和 4 年度のわが国経済社会は、新型コロナ感染症の減衰、ロシアのウクライナ侵攻、世界的なエネルギー価格の高騰等の国際経済社会要因が錯綜する中で、わが国経済は非製造業を中心に、2021 年度の「世界経済の中での取り残され現象」からは回復傾向を見せた。

GDP 成長率（実質％）（IMF）	2021 年	2022 年	2023 年（予測）
世界経済同	3.4	2.8	3.0
先進国同	2.7	1.3	1.4
日本同	1.1	1.3	1.0

令和 4 年度のわが国経済は転換期を迎えている。新型コロナの減衰、異次元金融緩和見直しへの動き（2023 年 4 月日銀総裁交代）、ロシアのウクライナ侵攻等を背景とする世界的エネルギー価格の上昇及びわが国物価上昇、財政健全化への様々な議論、雇用情勢の改善及び賃上げへの動き、少子高齢化（特に少子化）対策、防衛力強化への動き等々である。

この中で 2022 年 8 月、「防衛力の抜本強化」「経済安全保障政策の推進」「新しい資本主義の実現を通じた経済再生」「新型コロナの感染症法上の取り扱いを含めた対策のあり方」「少子化対策」の 5 つを重点分野とする第二次岸田内閣が成立した。これらの背景には、従来の市場主義から、政府の経済財政政策の裁量を重視する経済論への変化がある。

この中で、地域経済は、熊本県の台湾 TSMC による新半導体工場建設、北海道におけるラピダスによる先端半導体工場建設の具体化、インバウンド需要の回復等を背景に一部地域における突出した地域経済の増進はあるものの、東京への人口集中は依然として収まらず、政府は、「デジタルとリアル融合」などを重点テーマとし、脱炭素に向けた産業の構造転換や、人口減少下での国土利用・管理についての方針と対策を盛り込む新たな「国土形成計画」の策定に向けて動き出すこととしている。

2. 調査研究

上記の大きな転換点の中で、令和 4 年度は財団創設の趣旨に適った日本経済、国土計画、都市・地域問題や地域創生等に関する論文の執筆を、関係する学識経験者や専門家諸氏に依頼して、財団内に設けた編集委員会からの質問・回答を併せて財団 HP 上に掲載することにより実質的に調査研究活動を行った。併せて、喫緊の課題である MMT 理論等の財政政策のあり方、地域公共交通に関する研究会を発足させ、これらの成果を情報公開した。

更に、令和 2・3 年度に引き続き、英仏独の現地居住日本人から海外の新型コロナ感染症対策状況を送っていただき「海外新型コロナ短信」として財団 HP に掲載しているが、国際情勢が大きく変動する中で、ウクライナ侵攻やエネルギーに関する現地の生情報を適宜送っていただき財団 HP 上で情報公開した（継続中）。なお、デジタル化を睨んだ立法及び行政機能移転を議論する動都研究会については出版する計画で執筆中である。

(1) 季刊—都市化—

- ① 「参議院選挙で問われるのは“参議院の価値” そのもの」
- ② 「経済と経済理論」
- ③ 「福田赳夫の経済論」
- ④ 「MMT（現代貨幣理論）の論点をたず」

(2) 論壇

- ① 「ウクライナ侵攻の背景について」
- ② 「ウクライナ問題に関するフランスマスコミの記事」
- ③ 「季刊都市化「経済と経済理論」への感想」
- ④ 「今問われる政治と経済学（光多論文を読んで）」
- ⑤ 「光多論文『経済と経済理論』を読んだ感想とこれからの経済政策運営についての意見」
- ⑥ 「日本統治ガバナンスの危機～“第3次臨調”設置が不可欠」
- ⑦ 「国土計画における新自由主義政策の投影」
- ⑧ 「土地利用計画制度の来し方行く末—新自由主義と反自由主義の間で—」
- ⑨ 「労働分配率について～GDPとGNI乖離拡大の合意～」
- ⑩ 「都市計画は死んだのか？—東京の無計画な都市開発に思う—」
- ⑪ 「松田芳夫『都市計画は死んだのか？』への感想」

(3) 海外新型コロナ短信（含む、ウクライナ侵攻、エネルギー問題）

- ① イギリス 4 編
- ② フランス 6 編
- ③ ドイツ 4 編
- ④ その他 1 編

合計 15 編（令和 3 年度 23 編）。

3. 地域再生事業への提言・支援

国家戦略特区事業における法人農地所有に関して、令和 5 年度の法改正に向けた動きの支援を行った（同法改正《構造改革特区法に移管》は令和 5 年 4 月可決成立）。また、岡山市の NGO 法人アムダとの高知県・徳島縣市町南海トラフ対策、及び岩手県西和賀町の第三セクター再建事業、同町における地域住民による地域塾の創設及び現地講演等を行った。更に、京都大学と兵庫県養父市で、今後の地域医療と街づくりを実験的に進める「地域加齢社会未来医療研究所」設立に向けた設立準備会を行い、併せて、「健康加齢に関する実態的統計解析」を取りまとめた。

4. 地域データベースの充実と活用

地域の経済社会に関する様々なデータベースの更新・充実を行った。即ち、人口、労働、県民生産、事業所、農林水産、観光、等の広範囲にわたる地域データの整備・データ補充を行った。当年度は、前述の健康加齢に関する実態的統計解析に関するデータ収集及び解析を重点的に行った。

5. 社会への情報発信

前述のように、都市再生、地域再生等財団で調査研究した成果を、HP等を活用して広く社会に情報発信を行った。財団季刊「都市化」4編、論壇11編を掲載した。更に、日刊建設工業新聞「所論諸論」に4回のコラム掲載¹を行うとともに、地域経済データについては、問い合わせがあったところへのデータ提供等を行った。

II. 【庶務事項】

1. 理事会及び評議員会等の開催

(1) 第47回 理事会（書面開催）

日 時：令和4年5月27日（金）

議 題：「令和3年度事業報告及び計算書類（決算）承認の件」

「令和3年度公益目的計画等実施状況報告の件」

「調査研究テーマ選定委員会の全委員の任期満了に伴う委員全員を選任の件」

「評議員会開催の件」

「業務報告理事会開催の件」

(2) 第20回 議員会

日 時：令和4年6月14日（火）13：30～13：50

場 所：ル・ポール麹町会議室

議 題：「令和3年度事業報告及び計算書類（決算）承認の件」

「令和3年度の理事長及び業務執行理事の業務執行状況報告の件」

(3) 第48回 理事会

日 時：令和4年6月14日（火）14：00～14：20

場 所：ル・ポール麹町会議室

議 題：「令和3年度理事長及び業務執行理事の業務執行状況報告の件」

「内閣府立入検査時の指摘事項への中間報告の件」

¹ 2022/5：「経済と経済学Ⅰ」2022/7：「経済と経済学Ⅱ」2022/9：「成長と開発」2022/12：「交通と地域創生」

(4) 第49回理事会(書面開催)

日時: 令和4年11月25日(金)

議題: 「令和3年11月26日の内閣府立入検査時の指摘事項に対する回答書を作成して提出する件」

(5) 令和5年度の調査研究テーマ選定委員会

日時: 令和5年2月1日(水) 14:00~16:00

場所: 海運クラブ会議室

議題: 「令和5年度の調査研究テーマの選定の件」

(6) 第50回理事会(書面開催)

日時: 令和5年3月1日(水)

議題: 「令和4年度事業報告及び令和4年度決算見込報告の件」

「令和5年度事業計画及び令和5年度収支予算承認の件」

「評議員候補者に川上征雄氏を選任する件」

「評議員会開催の件」

「令和4年度業務報告理事会開催の件」

(8) 第21回評議員会

日時: 令和5年3月14日(火) 14:00~14:50

場所: 海運クラブ会議室

議題: 「評議員候補者川上征雄氏を評議員に選任の件」

「令和4年度事業報告及び令和4年度決算見込報告の件」

「令和5年度事業計画及び収支予算承認の件」

「理事長及び業務執行理事の業務執行状況報告の件」

「内閣府(公益認定等委員会事務局)の立入検査実施報告の件」

(9) 第51回理事会

日時: 令和5年3月14日(火) 15:00~15:30

場所: 海運クラブ会議室

議題: 「理事長及び業務執行理事の業務執行状況報告の件」